

令和8年度（4月入学） 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科
博士前期課程（修士課程）推薦入学特別入試 口述試験の概要

専攻名	入試種別※	口述試験の概要
応用生物学専攻	3×3 大学卒業見込者	研究する分野に関連した科目についての基礎及び専門的学力について問うため、志望理由書に記された大学院での研究計画について説明を求め、それに対する質疑応答を行った。
材料創製化学専攻 材料制御化学専攻 物質合成化学専攻 機能物質化学専攻	3×3	(応用化学系4専攻の共通内容) 受験者が実施中または実施予定の卒業研究またはそれに準ずる教育的内容について、題目・概要・計画及び進捗状況並びに関連する専門知識等について問うた。
電子システム工学専攻	3×3 大学卒業見込者	本専攻のアドミッション・ポリシーの要件を満たすために相応しい能力・判断力・思考力・表現力を有しているか、試問した。
情報工学専攻	大学卒業見込者	受験の動機、入学後の抱負などに関する質問の後、受験者が大学において身につけてきた学力・研究力を判定するために、数学・プログラミング技術・現在の研究内容等に関する質疑を行った。
機械物理学専攻	3×3 高等専門学校専攻科修了見込者	(機械系2専攻の共通内容) 現在遂行中の卒業研究や志望する分野における進学後の取り組みなどについて説明を求め、質疑応答を行った。 3×3推薦入学特別入試受験者には、上記に加えて、専門的知識と説明能力を問うため、当該分野に関する口述試験を行った。
機械設計学専攻	3×3 大学卒業見込者 高等専門学校専攻科修了見込者	大卒見込者及び高等専門学校専攻科修了見込者には、上記のほか、志望分野の基礎となる4力学に関する基礎力について、口述試験を行った。
デザイン学専攻	3×3 大学卒業見込者 (DDコース型)	(3×3) 志望分野及び関連分野の専門的学力を問うため、大学院での研究計画及びこれまで行なってきた研究活動についての説明を求め、それに対する質疑応答を行った。 (大学卒業見込者 (DDコース型)) To evaluate the applicants' academic proficiency in their fields, we asked them to explain the outcomes of their undergraduate research, as well as creative work. We also asked an explanation of their ambitions and expectations through this GCDP course, and then conducted a Q&A session regarding their motivation for applying to the course.
建築学専攻	3×3	受験者の研究計画を背景として、3×3特別入試を受験した動機について問い、その妥当性・有効性を確認した。また、各自の研究テーマに対する思考の深さ、研究に対する意思の強さ、将来の進路に対するビジョンについて質疑し、その受け答えにおける論理性の有無も確認した。
京都工芸繊維大学・チェンマイ大学国際連携建築学専攻		出願者なし。
先端ファイブ科学専攻	大学卒業見込者 高等専門学校専攻科修了見込者	受験者の卒業研究及びその関連分野に対する基礎的理解をはじめ、本専攻での研究内容との整合性や進学動機、将来の進路に対する意識（就職希望分野等）について質疑を行った。さらに、自己PRやそれに関連した質疑を通じて、人物面や研究への姿勢を含めた総合的な評価を行った。
バイオバースマテリアル学専攻	3×3	志望分野及び関連分野の基礎学力と研究能力を判断するため、志望研究室を選択した理由や卒業研究の内容やその意義及び研究手法について質問し、適宜、議論を行った。

※各専攻の入試種別欄に記載していない入試は、出願者がいない又は口述試験を課していないことを表す。